

所 属	教育委員会 特別支援教育課		
担当(係)名	特別支援学校整備担当	内線	3555

特別支援学校スクールバスの購入

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
58,000	諸収入 57,811	備品購入費 57,811 (車両購入)
(前年度 38,000)	一般財源 189	

2 背景・現状

特別支援学校の児童生徒数増加に伴い、待機者及び乗車時間が60分を超える児童生徒が増加し、通学にかかる負担が大きくなっているため、計画的にバスを整備。

3 事業目的（整備方針）

- ・スクールバスの乗車を希望する児童生徒数の推移にあわせて、全希望者が乗車できるように順次整備する。
- ・長時間通学による児童生徒の負担を軽減するため、特別支援学校の整備と合わせて、片道の乗車時間が概ね60分以内になるように順次整備する。

4 事業内容

恵那特別支援学校 3台

- ・低床スロープ付き中型バス(車椅子対応) 2台及び15人乗ワゴン1台
- ・平成22年4月の移転・総合化(知的障がい・肢体不自由・病弱)に合わせ、4台体制で供用開始
- ・増加定員 77人

岐阜本巣特別支援学校 1台

- ・低床スロープ付き大型バス(車椅子対応) 1台
- ・平成22年4月から3台体制で供用開始
- ・増加定員 38人

・下記の団体からの寄附により21年4月から運行予定。

岐阜新聞・岐阜放送社会事業団 ワゴン1台(東濃特別支援学校可茂分教室)

岐阜県遊技業協同組合 マイクロバス1台(郡上特別支援学校)

岐阜ライオンズクラブ他県内業者等4者 ワゴン1台(海津特別支援学校)

(款)10教育費 (項)6特別支援教育費 (目)(2)特別支援教育振興費
(明細書事業名) 教育環境充実費
特別支援学校スクールバス購入費